

遺 跡

が 語 る 芦 屋 の 歴 史

土器どき 芦屋の物語



弥生土器 月若遺跡出土 弥生時代後期

会 期	平成 26(2014)年 12 月 13 日(土)～平成 27(2015)年 2 月 8 日(日)
開館時間	午前 10 時～午後 5 時(入館は午後 4 時 30 分まで)
会 場	芦屋市立美術博物館 第1展示室、ホール
休 館 日	月曜日(ただし祝日の場合は翌火曜日休館)、2014 年 12 月 28 日(日)～2015 年 1 月 5 日(月)
観 覧 料	一般 500(400)円、大高生 300(240)円、中学生以下無料 ※()内は 20 名以上の団体料金 ※高齢者(65 歳以上)および身体障がい者手帳・精神障がい者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護の方は各当日料金の半額
主 催	芦屋市立美術博物館
後 援	兵庫県、兵庫県教育委員会、公益財団法人兵庫県芸術文化協会、神戸新聞社、NHK神戸放送局、ラジオ関西、ジュンク堂書店芦屋店
同時開催	歴史資料展示室 : 「昔の暮らしーみんな昔は子どもだった」展 第二展示室 : 「光の空ー阪神・淡路大震災から 20 年ー芦屋」展

展示概要

古代の人々の暮らしぶりを今に伝える土器や石器、古墳から出土した玉類や埴輪など、芦屋の古い歴史を物語る歴史資料は、発掘調査の成果によるものです。土中からのメッセージともいえる出土品は何百年、何千年も昔の芦屋のすがたを私たちに語りかけてくれます。

瀬戸内をめぐる地域との幅広い交流が市内より発掘された土器や石器から見出すことができ、国の史跡に指定されている会下山遺跡から中国製の鍬が発見されるなど、注目すべき出土品が芦屋に数多く存在します。さらに法隆寺や難波宮の様式をもつ瓦が発見された芦屋廃寺は、郡の役所である郡衙と接し、畿内の中央政権との関係を有していたことが推定され、近年注目を集めています。

中央政権、そして西方諸国との交流が複雑に絡み合った芦屋ならではの古代史は、一地方の歴史にとどまらず、日本古代史にまで広く発展する問題をさまざまに投げかけてくれます。

本展では芦屋の最も古い歴史を物語るナウマン像の化石や旧石器をはじめ、芦屋の古代史を通覧できる資料を数多く展示します。なかでも円弧を重ねた独特のコンパス文をもつ笠ヶ塚古墳より出土した新羅の高杯・蓋など、これまで発表される機会の少なかった全国的に出土例の稀な貴重な優品にもご注目ください。

芦屋市教育委員会のご協力を得て、その発掘成果をご紹介する本展を契機に、芦屋の歴史について理解を深め、その魅力を再発見して頂きたいと思います。

本展の広報用写真や読者・視聴者用プレゼント招待券もご用意しておりますので、ご希望の場合は別紙の FAX 用紙にてご連絡ください。ご不明点などございましたら、当館までご連絡くださいませ。

関連事業

講座

「芦屋の古代文物 10 選を掘る-最新の考古学研究からの読み解き-」

日 時 | 2015 年 1 月 12 日(月・祝) 午後 2 時～

会 場 | 当館一階講義室

講 師 | 森岡秀人氏(芦屋市教育委員会 学芸員)

聴 講 費 | 無料(要観覧券チケット)

定 員 | 60 名

※事前申込不要 どなたでもご参加頂けます。

ワークショップ

「拓本 たくほん TAKUHON」

日 時 | 2015 年 1 月 25 日(日) 午後 2 時～

会 場 | 当館一階体験学習室

参 加 費 | 無料(要観覧券チケット)

定 員 | 30 名

■申込方法

美術博物館にお電話ください(TEL:0797-38-5432)

申込締切日:2015 年 1 月 10 日(土)17 時まで ※定員に達し次第締切

ギャラリートーク

「学芸員によるギャラリートーク」

日 時 | 2014 年 12 月 20 日(土)、2015 年 1 月 18 日(日)、2 月 1 日(日) 午後 2 時～

会 場 | 展示室

聴 講 費 | 無料(要観覧券チケット)

※事前申込不要 どなたでもご参加頂けます。

主な展示品

ナイフ形石器 打出小槌遺跡出土 旧石器時代

弥生土器 寺田遺跡出土 弥生時代前期

弥生土器 月若遺跡出土 弥生時代後期

須恵器・土師器 旭塚古墳出土 古墳時代

墨書土器「大領」・「少領」 寺田遺跡出土 奈良時代

など総展示数約 200 点

広報用画像

画像について

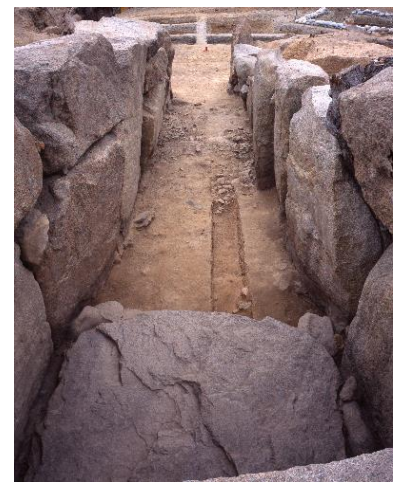
「土器どき芦屋の物語ー遺跡が語る芦屋の歴史ー」展の画像データをプレス掲載用にご用意しております。使用を希望される際は別紙、申込用紙にご記入のうえ、窓口までご連絡ください。



1



2



3



4



5



6

1 弥生土器 寺田遺跡出土 弥生時代前期末～中期初め

2 弥生土器 月若遺跡出土 弥生時代後期

3 奥壁上からみた旭塚古墳の石室と床石 (梅原章一氏撮影)

4 金環 旭塚古墳出土 古墳時代 (梅原章一氏撮影)

5 高杯・蓋 笠ヶ塚古墳出土 古墳時代

6 靱形埴輪 打出小槌古墳出土 古墳時代

お問合せ先

芦屋市立美術博物館

〒659-0052 芦屋市伊勢町 12-25

<http://ashiya-museum.jp/>

企画内容に関して

学芸員：藤井康憲

TEL:0797-23-2666(学芸直通)

画像貸出など広報について

担当：総務課

TEL:0797-38-5432(代表)

土器どき芦屋の物語

—— 遺跡が語る芦屋の歴史 ——

FAX 連絡先
(0797)38-5434

ご希望の写真番号に○をつけてご返送をお願いいたします。本展をご掲載いただける場合、読者・視聴者プレゼント用招待券(10組20名様まで)もご用意しておりますので、お気軽にご連絡ください。

番号	作家名・作品名・制作年・素材・所蔵元など
1	弥生土器 寺田遺跡出土 弥生時代前期末～中期初め
2	弥生土器 月若遺跡出土 弥生時代後期
3	奥壁上からみた旭塚古墳の石室と床石 (梅原章一氏撮影)
4	金環 旭塚古墳出土 古墳時代 (梅原章一氏撮影)
5	高杯・蓋 笠ヶ塚古墳出土 古墳時代
6	靱形埴輪 打出小槌古墳出土 古墳時代

貴社名		
媒体名	(新聞・雑誌・ミニコミ・TV・ラジオ・その他)	
ご担当者名		
ご住所	〒	
電話番号	TEL	FAX
メールアドレス	@	
URL		
掲載・放送予定日		
写真到着希望日		
招待券希望枚数	組	名分希望

- ・写真データの使用は、本展覧会の紹介用のみとさせていただきます。それ以外での使用はできません。
- ・本展に関する記事をご掲載いただきました際には、お手数ですが、掲載誌・紙または記録媒体(VTR/DVD)などを当館までお送りくださいますようお願い申し上げます。
- ・本展覧会会場の取材、撮影をご希望の場合には、事前にご連絡ください。